



ロフトは熱がこもりやすいため、全てを無垢材で仕上げた。調湿性・消臭性が高まる。



キッチン裏のパントリースペース。LDKとロフト、ガレージをつなぐ中継地点でもある。



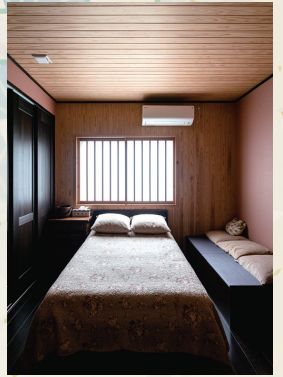
LDKには曲材の地松を施工。空間全体を吹き抜けにして、開放感を演出。柱はたてず、地松、母屋、束などで強度を確保し、大空間とした。十分な強度を持たせる木の組み方は、職人の知識と経験をフル活用している。プレカットでは実現できない価値を持たせた造りだ。



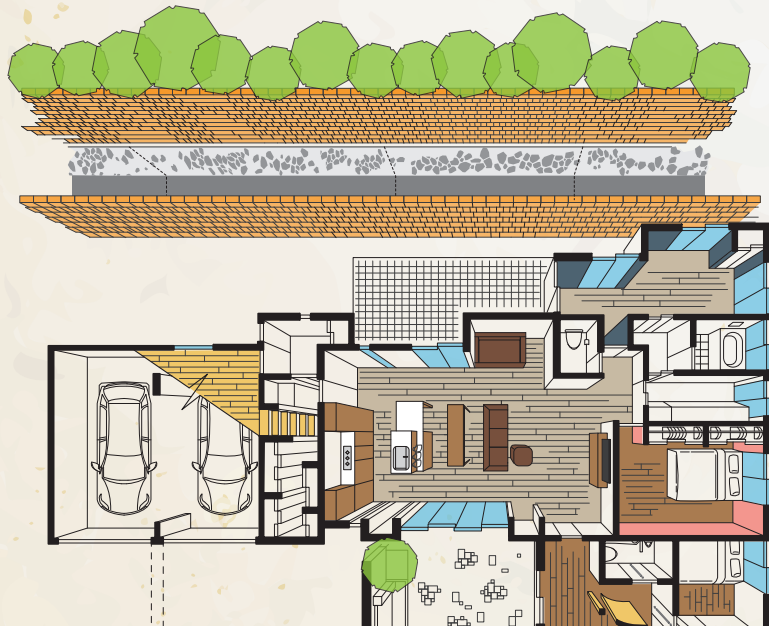
家事室と脱衣室。回遊性のある動線を意識した。洗濯機を家事室に置くことで、生活感が出にくい。白川建設では多いスタイル。



洗面室は、家族が同時に手洗いなどできるように広くしている。



主寝室は水回りの近くに配置。生活効率を上げている。



中庭には滝をイメージしたオブジェを設けた。壁の高さは周囲の環境を考慮。バーベキューやハンモックが楽しめるようなスペース。

